



特別なご要望に応える
テイラーメイドサービス

特別なご要望に応えるテイラーメイドサービス

当社で既に製造したことのある製品のラインアップに加えて、下記の付加価値サービスを提供します。

テイラーメイド燃料ブレンド	燃料基材の供給
バックリング	国際的なロジスティクス
ラボにおける化学分析・物理試験	

英国のハリッジ及びフランスのブルテルールド、ドイツのハンブルク-ヴィルヘルムスブルクにある当社の製油所と燃料ブレンド施設には、80以上の特殊燃料ブレンドラインと600リッターから880,000リッターまでの貯蔵タンク、そして自動化された専用のドラミングラインがあります。

それぞれのブレンドラインは、独立したポンプとメインライン及びジェットラインを備えて最終製品の完成度を高めています。高度に洗練されたレーダーシステムでタンク内の液量を計測することで、極めて正確なブレンドができます。更に、当社では製品の完全性を保つために、2ミクロンのフィルターと親水性カートリッジを通し、微粒子と水の残りを除去してからバックリングと積込みを行っています。

すべての拠点でISO 9001とISO 14001を取得しています。すなわち、認証された品質マネジメントのもと、皆様の製品が製造されています。もし製品の流通サービスが必要なときには、バックリングされ積込みされた製品向けに、ハルターマン・カーレスのサプライチェーン専門のチームの手配で世界各地で第三者の危険物倉庫の利用が可能です。

ハリッジとハンブルクにある品質管理及び開発ラボでは、幅広いメソッドの化学分析試験が可能です。密度に始まり、引火点、アニリン、低温性状（流動点、CFPPなど）、蒸留性状、蒸気圧を測定する自動化装置があります。加えて、ASTM及びIP手法をカバーするマニュアルの機器も多く持ちあわせています。

分析ラボは、ガスクロマトグラフィー（GC/FID、ヘッドスペース、GC/MS、加熱脱着、リフォーミュライザー、PIONA）及び液体クロマトグラフィー（HPLC）、元素分析（原子吸光、蛍光X線、原子蛍光）、分光器（FTIR、可視・紫外分光法）などの広範なケイパビリティとテクニックを備えています。また、ハリッジテクニカルセンター内には最大20リットルを処理可能な蒸留パイロットプラント施設があります。

日本における連絡先
ハルターマン・カーレス・ジャパン合同会社
Hisakazu Akiyama 秋山 久和
事業開発・代表職務執行者
神奈川県横浜市
hakiyama@h-c-s-group.com
電話 +81 (80) 3344 8802

PASSION PRAGMATISM PARTNERSHIP

www.haltermann-carless.com